事業所名　ウィズ・ユーkanau

支援プログラム（放課後等デイサービス）

作成日　令和　8 年　2 月　16 日

法人（事業所）理念		One step forward　～一歩ずつ、確かに～		
支援方針		一、利用者様、ご家庭、地域の課題に真摯に向かい合い、ニーズに合わせたサービスを提供します。 二、利用者様、ご家庭のご状況に合わせ、最適な環境の事業所をご案内しお過ごしいただきます。 三、利用者様の将来につながるように、長期的な視点で支援を行います。		
営業時間		11　時　00　分から　19　時　00　分まで	送迎実施の有無	(あり)　なし
		支　援　内　容		
本人支援	健康・生活	来所時の担当職員の聞き取りにより、健康・生活面での状況を確認します。自身で体温測定することにより、自身の平熱を把握できるようにしていきます。 ご家庭と連絡を密にし、それぞれの健康状態に合わせた配慮をいたします。進学・進級と環境の変化が大きい時期に落ちついて過ごせるよう支援します。 本人の体調に配慮しながら新しい環境にスムーズに移行し、生活のリズムが整い、健康的な生活を送れるように事前準備や必要なサポートを行います。		
	運動・感覚	身体機能の向上と感覚統合を促し、情緒の安定と日常生活動作の基盤づくりを行います。 学校での運動について状況を確認しつつ、体を動かすことができるように公園に出かけたりして支援していきます。 粘土・折り紙・ビーズ遊びなどを取り入れ、手先の感覚を養うようにしていきます。		
	認知・行動	物事を理解し判断する力を育て、適切な行動選択や社会的ルールの習得を支援します。 日々の活動の中で、マッチング課題やパズル、構成遊び等を取り入れ、注意力や記憶力、空間認知力の向上を支援します。 学校から提示される課題の進捗状況も確認し、自己管理の力も育んでいきます。		
	言語コミュニケーション	来所時は職員と言語を通してのコミュニケーションで学校、生活の様子等、確認し合います。 言語を通してのコミュニケーションが難しい場合は、ジェスチャーや絵カードを使ったりして児童の特性に合わせて対応します。 職員間で常に児童についての状況を共有し支援にあたり、安心感のある中でコミュニケーションを形成していきます。		
	人間関係社会性	色々な学年の児童との交流で、相手に合わせた言動ができるよう職員が間に入り支援していきます。 多感な学童期・青年期の課題に合わせた支援を心がけます。定期的に外部講師を招いて、性についての教育も実施します。 定期的に地域交流の場としてイベントを開催し、地域の方との交流を深めています。		
家族支援		本人の成長を支えるために、保護者との継続的な情報共有と相互理解を大切にしています。日々の活動内容や様子、できたことや課題について、アプリ内や送迎時の報告、必要に応じた面談等を通して丁寧にお伝えします。話し合いなどを本人同意のもとで共有し、一緒に本人に寄り添った支援が出来るようにサポートします。 ご家族への情報共有として面談の実施や、セミナー等開いて必要な情報をご提供します。	移行支援	進路先に向けて必要な課題を見出し、できるように支援していきます。 進路先についてもご利用者様の状況に合わせたアドバイスができるように努めます。関連機関とも連携をとるようにしていきます。
地域支援・地域連携		地域の定例会議に参加し、地域の課題の共有と解決に努めています。 通っている学校や進学希望先の学校とも情報共有をし、必要な支援につなげています。	職員の質の向上	毎日の朝礼時にスモールステップの研修を実施しています。 経験、職種、等級に応じた研修の参加を促し、スキルアップの機会をつくっていきます。
主な行事等		地域連携の場として、キッチンカー等招いて地域の方と触れ合うイベントを開催しています。 保護者様が交流を持てるように保護者会の実施。講師を招いてセミナー等を実施しています。		